

授業科目名	基礎自然科学Ⅲ（生物）		科目コード	2141005	
開講クラス	公務員科	コース	1年制（11月入校） 教養	学 年	1年
担当教員	竹尾 陽子		実務経験教員（有・ <input type="checkbox"/> 無）		
	実務経験内容				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	必須・ <input type="checkbox"/> 選択・選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	テキスト 生物			
	著 者				
	出版社	大原出版株式会社			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）				
<p><授業の目的・目標> 公務員試験に向け、自然科学分野の基礎力を高め各種問題に対応できる知識を身につけさせる。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 講義を中心に行う。 自然科学の基礎を理解させるために穴埋め式のプリント学習を基本とし、身近な現象を題材として、まず興味を持たせることにより問題対応への応用力を身につけさせる。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 優：80点以上、良：70点～79点、可：60点～69点、不可：60点未満 小テスト、授業態度、出席率、提出物を総合的に判断して評価する。</p>					
<p><使用問題集・注意事項> (使用問題集) スタンダード問題集・実戦問題集・過去問題を使用する。 (注意事項) 基礎問題を解かせ、基礎から応用へ展開を図れるように指導する。</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 必要に応じて過去問題を解かせる。</p>					

授業科目名		基礎自然科学Ⅲ（生物）	
回	授 業 内 容		備 考
1	生物	生体の構造 ①	
2	生物	生体の構造 ②	
3	生物	生体の代謝 ①	
4	生物	生体の代謝 ②	
5	生物	生体の代謝 ③	
6	生物	生体の代謝 ④	
7	生物	生殖と発生 ①	
8	生物	生殖と発生 ②	
9	生物	生殖と発生 ③	
10	生物	生殖と発生 ④	
11	生物	遺伝と変異 ①	
12	生物	遺伝と変異 ②	
13	生物	遺伝と変異 ③	
14	生物	遺伝と変異 ④	
15	生物	遺伝と変異 ⑤	
16	生物	遺伝と変異 ⑥	
17	生物	刺激の受容と反応 ①	
18	生物	刺激の受容と反応 ②	
19	生物	刺激の受容と反応 ③	
20	生物	刺激の受容と反応 ④	
21	生物	内部環境の恒常性と調節 ①	
22	生物	内部環境の恒常性と調節 ②	
23	生物	内部環境の恒常性と調節 ③	
24	生物	内部環境の恒常性と調節 ④	
25	生物	生物の集団 ①	
26	生物	生物の集団 ②	
27	生物	生物の集団 ③	
28	生物	生物の集団 ④	
29	生物	生物の進化と系統 ①	
30	生物	生物の進化と系統 ②	